

授業科目名・形態	病態治療学Ⅱ（眼科）	演習	必修・選択の別	必修
担当者氏名	吉田 希望	開講期	2年前期	単位数 2

【授業の主題】

医学は科学的な根拠（エビデンス）に基づいて行われることが望ましいが、実際には経験から学ぶことも多い。進歩する学問の中で見えることに対して行われている研究を紹介しながら、眼科疾患の理解を深め看護に生かせる知識を深めてほしい。

【到達目標】

- 1) 眼球の構造と機能を学び、物が見える仕組みを理解する。
- 2) 眼疾患が与える心理的、社会的な問題について理解する。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 眼の構造と機能 見えることについて
 第 2 回 眼症状と疾患について
 第 3 回 全身疾患と眼の関連について

【授業実施方法】

講義

【授業準備】

教科書の予習

第一回 p14-22 第2回 p28-31、p110-114、p117 第3回 p96-99

【主な関連する科目】

成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、老年看護方法論Ⅰ・Ⅱ

【教科書等】

系統看護学講座 専門17眼、成人看護学[13]第11版（医学書院）

【参考文献】

特になし

【成績評価方法】

筆記試験で100%評価する

【学生へのメッセージ】

- 1) 見えることに対する理解を深めること（選択問題で配点50点）
- 2) 緊急性の眼疾患を見逃さないこと（記述問題で配点50点）